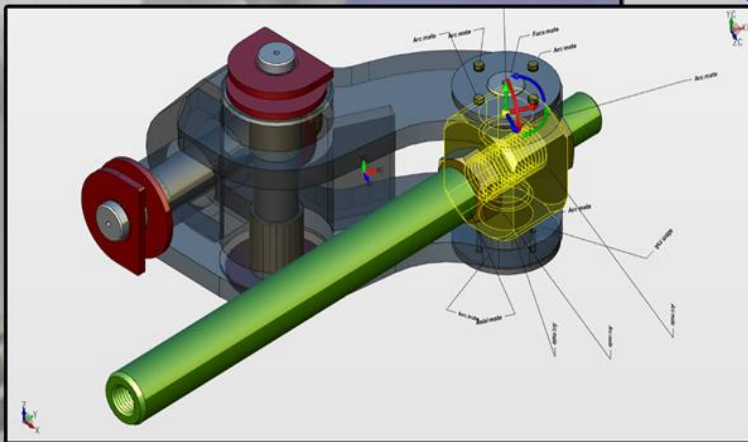
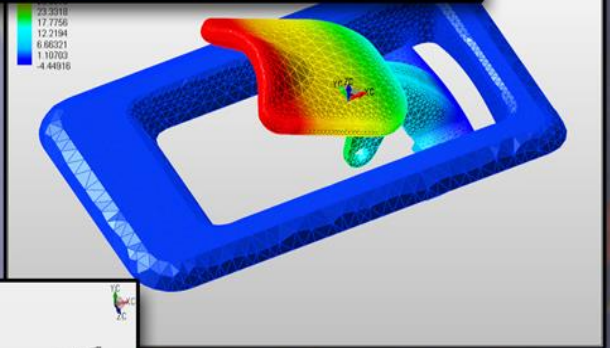
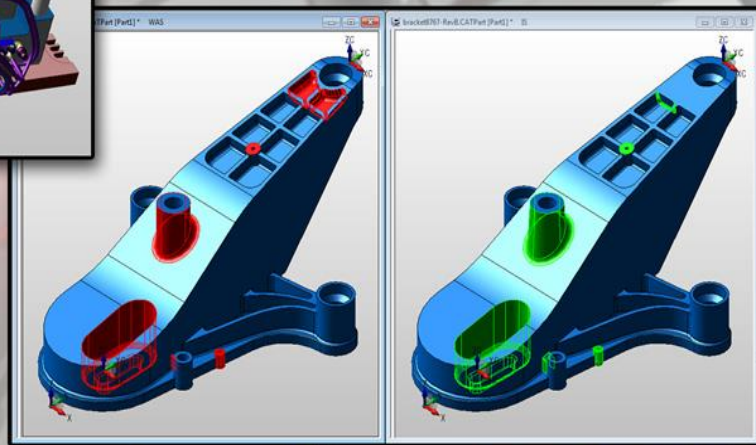
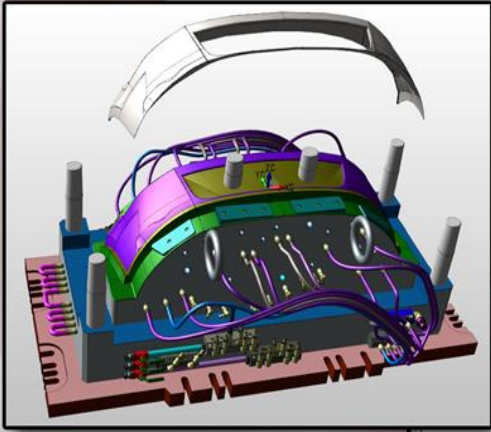


KeyCreator2015 Ver.13.0 主な新機能と改良内容



インストールフォルダ

- 初期設定インストールフォルダ
 - C:¥KeyCreator13.0 - 32 bit バージョン
 - C:¥KeyCreator64.13.0 - 64 bit バージョン

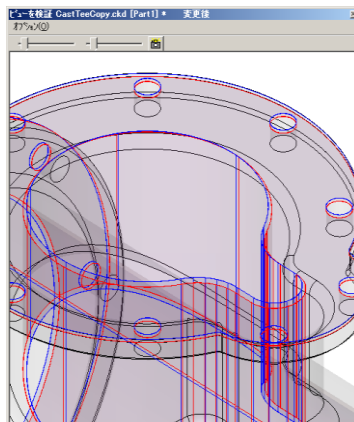
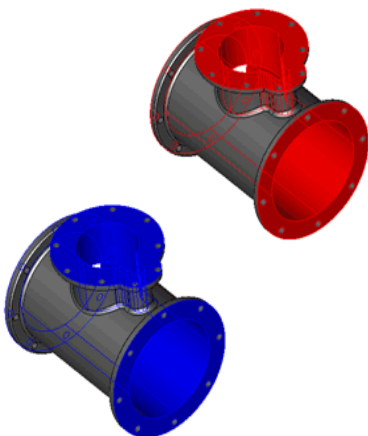
ACISのバージョン: R25

- ACIS のバージョンが R25 になりました
 - CKD ファイルには下位互換性がありません
よって、V13.0で作成、保存されたCKDファイルは下位のバージョンには読み込めません

NEW

「比較」機能を標準で搭載

- 設計には必ず、「設計変更」が伴います。KeyCreatorでは、設計者のために変更前/変更後の比較ができるツールを標準で搭載しました。
- 2つのモデルの相違点が一目で分かり、重ね合わせてその差を確認できます。

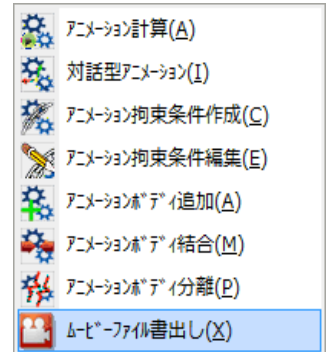


不一致	値
ルートフォルダ	0 (10)
変更	0 (10)
接続面 1	10
円錐面.1083	
変更後 ID	1083
変更前 ID	1083
不一致タイプ	幾何学面
変更後位置	(5.85503172874451, 3.96283422459893, 7.0840461254119)
変更前位置	(5.85503172874451, 3.91283422459893, 7.0840461254119)
不一致	0.05
円錐面.1087	
変更後 ID	1087
変更前 ID	1087
不一致タイプ	幾何学面
変更後位置	(5.85503172874451, 4.76283422459892, 7.0840461254119)
変更前位置	(5.85503172874451, 4.81283422459892, 7.0840461254119)
不一致	0.05
円錐面.1021	

NEW

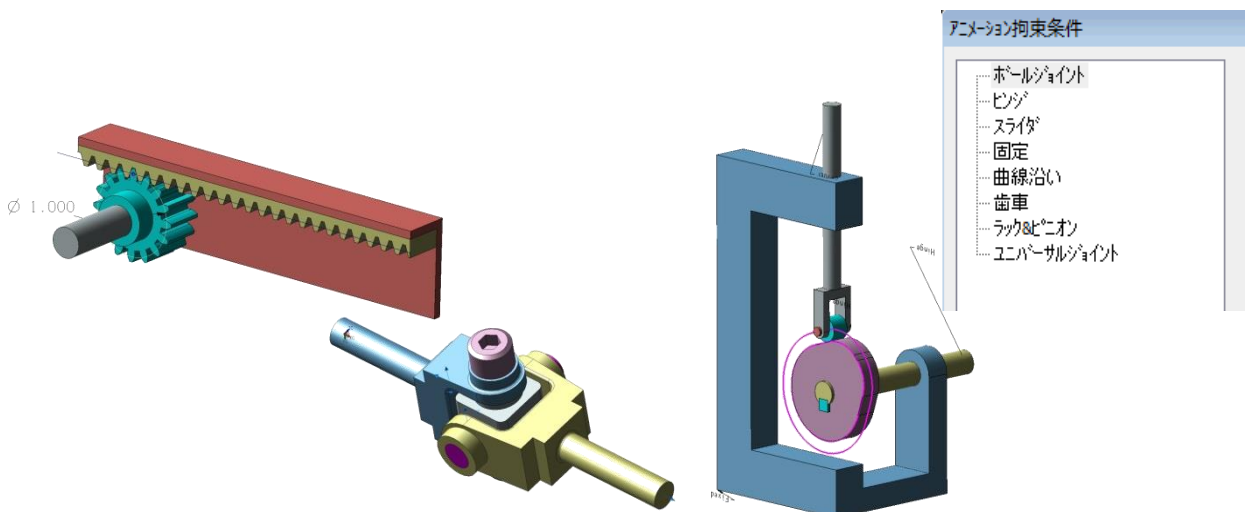
ムービーファイル書出し

- ツール: アニメーションにムービーファイル書出しコマンドを追加
 - 定義されたアニメーションをAVIファイルに書き出します



アニメーション機能に拘束条件の種類を追加

- ラック&ピニオン
 - 歯車的一种で、回転の動きを直線の動きに変換します
- ユニバーサルジョイント
 - ボールジョイントと同様、2材を2点で拘束しますが、さらに軸周りに回転接続します
 - ジョイントの制限として、2軸は直交しなければなりません
- 曲線沿い
 - ソリッドのある一点を曲線(直線、スプライン、弧など)に沿わせて動かします
- 間欠モーター設定の編集機能



データ変換の対応バージョン

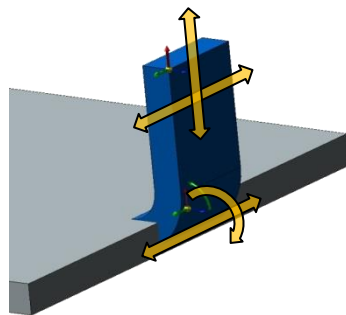
ファイル形式	データ変換	サポートバージョン	アセンブリファイル
ACIS	読み込み	1.5 - R25	NO
	書き出し	1.5 - R25	NO
CATIA V4	読み込み	4.1.9 - 4.2.4	NO
	書き出し	4.1.9 - 4.2.4	NO
CATIA V5	読み込み	V5 R8* - V5 R24	YES
	書き出し	V5 R15* - V5 R24	YES
DWG/DXF	読み込み	All versions up to 2015	NO
	書き出し	R12 - R14, 2000/2002, 2004 - 2014	NO
IGES Geometry	読み込み	Up to 5.3	YES
	書き出し	5.3	YES
Autodesk Inventor	読み込み	Part Files: 6 - 11, 2008 - 2015	
		Assembly Files: 11, 2008 - 2015	YES
Parasolid	読み込み	10.0 - 26.0	YES
	書き出し	12.0 - 26.0	YES
Pro/E	読み込みのみ	16 - 2001, Wildfire 1 - 5, Creo 1.0 - 2.0	YES
Solidworks	読み込みのみ	98 - 2014	YES
STEP	読み込み & 書き出し	AP203, AP214	YES

***CATIA V5の注意**

読み込み可能な最も初期のバージョンは、R2からR8に変更されました
 書き出し可能な最も初期のバージョンは、R6からR15に変更されました
 V5 R24は、V5-6 R2014 または R2014x として知られています

板金フランジ作成機能の強化

- 作図:ソリッドフィーチャ:板金フランジ作成にダイナハンドルを組み込みました
- フランジ長さの指定方法を追加
 - 平面の長さ
 - 曲げの外側までの長さ
 - 展開長さ



各種オプションの追加

- 寸法:座標寸法に以下のオプションを追加
 - 単位ラベル表示のON/OFF
 - 括弧表示のON/OFF
 - 軸ラベル表示ON/OFF
 - マルチライン表示の配列を改善
- 寸法:製図要素:溶接記号の「すみ肉」にジグザグオプションを追加
- レイアウト:部分拡大図に拡大範囲の形状選択オプションを追加

アセンブリ機能の強化

- 下記コマンドで編集時にパートリファレンス要素が利用可
 - ツール:データ抽出:ソリッド→ワイヤー
 - ツール:データ抽出:要素表示
 - 作図:サーフェス:一定オフセット面
- アセンブリ:アセンブリ内パート編集で穴の編集ができるようになりました

各種デフォルト設定の変更

- 投影図をモデルモードと同じ要素カラーで作成
 - レイアウト:レイアウトダイアログの陰線消去設定:各種属性カラー
- マウス操作でのビューポート分割をオフ
 - ツール:カスタマイズ:ビューポート
- 印刷カラーを画面表示色に
 - ツール:オプション:プリンタ/プロッタ:デフォルト:カラー
- 自動保存設定をオン
 - ツール:オプション:保存

- マウス右ボタンのビューポートメニューを有効にする(他の割付け機能を無視)
- マウス右ボタンのウィッチアイズ機能の有効にする
- 左上のビューポート分割を有効にする
- 右上の前画表示を有効にする
- マウス右ボタンのジェスチャを有効にする

カラー(O)

1	2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31	32
33	34	35	36	37	38	39	40
41	42	43	44	45	46	47	48
49	50	51	52	53	54	55	56
57	58	59	60	61	62	63	64

プリンタ印刷色

モノ色(B)

画面表示色(S)

ペン番号で設定(P)

1 2 3 4

5 6 7 8

カラー番号で設定(C)

現在のアクティブパートからカラーを取込み

編集中のファイルの自動保存

時間間隔(分)

30

- 自動保存する前に確認
- オリジナルと同じディレクトリに保存
- 指定したディレクトリに保存

1ファイルのみ保存

複数のファイルを保存

1